

監督署からのお知らせ(4～6面)

日立労働基準監督署管内の労働災害発生状況

日立労働基準監督署管内の労働災害については、平成17年の同期比で21件増、昨年同期比2件増となりました。また、死亡災害が3件発生してしまいました。

労働者の安全意識高揚のため、引き続き作業前の手順確認(定常作業、非定常作業)や交通安全教育の実施を徹底していただくとともに、機械・設備の作業前点検の励行等、事業場の安全レベルを向上させるための継続的な活動をお願いします。

平成19年労働災害発生状況

平成19年11月30日現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上 の死傷災害	死亡災害	休業4日以上 の死傷災害
製造業	8 (+6)	807 (-5)	3 (+3)	64 (-3)
建設業	13 (+5)	321 (-10)	0 (-1)	27 (+6)
運輸・貨物業	4 (±0)	369 (-17)	0 (±0)	16 (-12)
その他の業種	8 (-7)	980 (+2)	0 (-1)	66 (+11)
合計	33 (+4)	2,477 (-30)	3 (+1)	173 (+2)

()内は前年同期との差

平成19年交通労働災害発生状況

平成19年11月30日現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上 の死傷災害	死亡災害	休業4日以上 の死傷災害
製造業	1 (+1)	4 (-9)	1 (+1)	1 (±0)
建設業	0 (-3)	4 (-10)	0 (-1)	0 (-2)
運輸・貨物業	3 (+1)	45 (+2)	0 (±0)	3 (-3)
その他の業種	2 (-5)	106 (-50)	0 (±0)	10 (-2)
合計	6 (-6)	159 (-67)	1 (±0)	14 (-7)

()内は前年同期との差

死亡災害事例

平成19年11月30日現在

発生日等	業種	起因物	発生状況
1月10日 57歳 男性・作業員	自動車・同付 属品製造業	荷姿の物	建屋外にあった2段重ねのフレコンバック(1袋約1トン)のうち、下段のフレコンバックが何らかの理由で破損し、そこから内容物が漏れだしたため、被災者が補修しようとしたところ、不安定な状態になった上段のフレコンバックが崩壊し、被災者が下敷きになった。
1月31日 49歳 男性・技術者	重電機製造業	その他の 起因物	被災者は、平成18年11月8日より、技術管理者として福島県内へ出張していたが、平成19年2月1日に、同僚が出勤のため宿泊先へ迎えに行ったところ、呼吸していない状態で布団に横たわっている被災者を発見し、病院に搬送したが、1月31日午後10時に死亡していたことが確認された。
5月17日 35歳 女性・集配係	クリーニング 業	乗用車	被災者が運転するワゴン車がセンターラインを越えて、対向車線を走っていた大型バスと正面衝突した。 その際に、被災者が頭を打って死亡した。